

# SIFA ニュース



NO. 81

2014 年度 春号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

## 内 容

おしらせ

- 鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業
- 幸せの黄色いレシート
- わいわい春まつり
- 日本語ボランティア養成講座
- 平成26年度 事業計画報告
- 学習ボランティア養成講座
- 鈴国大留学生への支援物資
- スリランカ大学生ホームステイ

## 鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業 ホストファミリー募集!!

今年は、ベルフォンテンからナント10年ぶりに派遣生がやってくる！！

1988年(昭和63年)から始まった、アメリカ オハイオ州 ベルフォンテン市との青少年相互派遣事業は、昭和63年に鈴鹿市の中学生がベルフォンテン市を訪問したことがきっかけで始まりました。これまで鈴鹿からは24回、ベルフォンテンからは11回中高生が派遣され、ホームステイを通して互いの国の文化に触れ、国際的な視野を広め、鈴鹿市とベルフォンテン市の友好を深めて来ました。

毎年の夏、鈴鹿からベルフォンテンにお邪魔した時は、ベルフォンテンのみなさんは、鈴鹿の派遣生を、とても温かく迎え入れて下さり、派遣生達に素敵な思い出を残して下さいました。

今年は、アメリカからやってくる青少年達が、日本で素晴らしい生活体験が出来るように、ホストファミリーを募ります！！

受け入れて下さるご家庭がありましたら、SIFAまでご連絡下さい。よろしくお願いします。

ベルフォンテン派遣団：

男子生徒4人 女子生徒 5人

引率者(女性)1人(男性)1人

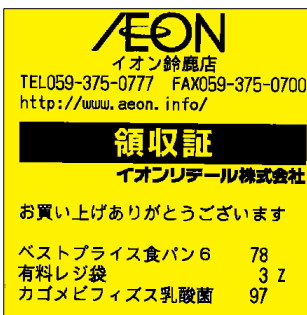
募集家庭 : 11家族

(うち2家族は大人の受入れとなります。)

受入れ期間 : 平成26年7月24日夕方～

7月28日朝まで

## 幸せの黄色いレシートにご協力ください



イオン鈴鹿店(ベルシティ)が非営利の団体を対象に実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」にこの4月11日から参加することになりました。レシートの合計額の1%分をイオンの商品券としていただけます。戴いた商品券は、イベントや講座などで必要な物品の購入に充てる予定です。

毎月11日にイオンで買い物をすると黄色いレシートがもらえますので、レジの後ろにある鈴鹿国際交流協会の箱にご投函ください。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



皆さん、はじめまして！

4月1日付で事務局長という立場でお世話になります森 光男です。

多文化共生や国際交流に携わることは初めてですが、お役に立てればと思っています。

よろしくお願いいたします！

## 国際交流フェスタ2014

# わいわい春まつり

今年もわいわい春まつりの季節がやって参りました！いろいろな国の音楽あり、ダンスあり、体験ありと、一日中楽しむことができます。おなかが空いたら、屋台村で世界の料理をご賞味いただけます。今年は、新たな試みで、食べ物に含まれる材料のアレルギー関連物質等を絵表示することになりました。購入の際、何が入っているか知ることで、楽しく安心して食事していただけたらと思います。

どうぞ、ご家族やご友人とお誘いあわせの上、ご来場ください。



**と き：4月20日(日) 10:00~16:00**

**と ころ：鈴鹿ハンター&弁天山公園**

**センターコート** 民族衣装試着体験、似顔絵(有料)、ホンダダンボールクラフト、作ってわいわいオリジナルバッジ作り、インターナショナルサロン

**サブコート** 国際交流活動団体のパネル展示

**屋外ステージ** ボサノバ、カポエイラ、フィリピン音楽、ブラジル音楽、和太鼓、ファンダンス、ベリーダンス、フラメンコ、サンバ、ラテン音楽、ゴスペル、みんなで歌おう  
**国際屋台村** ブラジル、ペルー、中国、インド、トルコ、韓国、メキシコ、ベトナム、日本、インドネシア、マレーシア

**ブース出展** ペルー民芸品、ブラジル小物、モロッコ民芸品、フェアトレード、AGF コーヒー試飲、スリランカ小物

**弁天山公園** 日本の昔の遊び、アメリカの遊び、国際フリーマーケット

※天候等により、内容が変わる場合があります。

## 日本語ボランティア養成講座

今まで日本語を教えたことがなくても、外国語が話せなくても大丈夫です。日本語教室では、日本語を日本語で教えます。日本語を教えることを通して、在住外国人と交流しませんか。

と き：5月17日(土)~6月21日(土)毎週土曜日 13:30~16:45

最終回 6月21日は、13:30~15:00

と ころ：鈴鹿国際大学

対 象：出来る限り全講座に出席でき、日本語支援活動にも参加できる方。

講 師：舟橋先生、赤塚先生、棧敷先生

受 講 料：一般 6,000 円 賛助会員 3,000 円

(賛助会員には、いつでも加入できます。)

募集人数：20名(応募者多数の場合は抽選)

協 力：鈴鹿日本語会 AIUEO、桜島日本語教室、牧田いろは教室

応募方法：4月30日(水)(当日必着)までに、はがき、E-mail、又は Fax に郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入して鈴鹿国際交流協会まで



H25年度の講座の様子

### 日本語教室ってどんなところ???

市内には、牧田、桜島、河曲の3か所に日本語教室があり、週に一度活動しています。学習者は、ブラジルやペルーといった南米からの方に加え、最近はアジア圏の方も増えています。

学習者の目的も様々で、日本語能力試験を受けたいという方から、日本語が少ししか話せないので会話を覚えたいという方までいます。日本語教室は、学習者に日本の生活情報を伝える役割も担っています。また、ボランティアをしていると学習を通して学習者の文化に触れることもできます。

# 平成26年度 鈴鹿国際交流協会の事業計画

## ① 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

### ・鈴鹿市・ベルフォンテン市青少年相互交流事業

鈴鹿市の友好都市である米国オハイオ州ベルフォンテンから中高生を迎え、両市の友好親善を図ると共にホームステイを通して日本の文化に触れてもらい、互いの国際感覚を養います。

### ・国際理解セミナー

市内の外国料理店に協力を仰ぎ、レストランを会場にその国を理解できるセミナーを開催します。

### ・国際理解料理講座

料理を通じて、諸外国の文化や多様性を学びます。

## ② 多文化共生推進事業

### ・共生社会推進イベント（わいわい春まつり）

日本人と外国人が実行委員会を組織し、「協働」と「異文化体験」をキーワードに国際交流フェスタを開催します。

### ・協会ホームページ

ホームページに協会が実施する事業等の情報を掲載し、Facebook ページに鈴鹿市及び近隣市町の国際交流に関するさまざまな情報を掲載します。

### ・SIFA ニュース

協会役員、賛助会員及びボランティア会員向けに、協会や各会員が行う各種事業の活動状況等を広報します。

### ・日本語講座

市内在住外国人のニーズに応え、日本語能力試験 N3、N2、N1 に対応した講座を開催します。

### ・在住外国人向け広報紙（マンスリーすずか）の発行

日本語、ポルトガル語及びスペイン語版の広報紙を発行します。

### ・すずかのせいかつテキスト作成

昨年度までに市内日本語教室のスタッフと連携して作成した鈴鹿での日常生活に即した内容のテキストを日本語教室に配布し、効果等を検証します。

### ・留学生等への支援

市内大学の留学生向けに、SIFA ニュースを通じて会員から生活物資の提供を募り、支援します。

## ③ 人材の育成及び市民活動等の支援事業

### ・日本語指導者研修事業

日本語学習を希望する外国人住民の学習機会を維持・拡充するため、日本語ボランティア養成講座を開催します。

### ・学習支援指導者研修事業

公立小中学校や地域の学習支援教室等で学習する児童生徒への学習支援者の育成を目的としたボランティア養成講座を開催します。

### ・国際交流等を実施する団体への助成

協会賛助会員が国際交流・国際親善・多文化共生等を目的とする活動で協会に助成申請された事業に対し、3月と9月の審査の上1団体10万円を限度に支援します。

### ・社会福祉協議会等との連携

社会福祉協議会が実施する多文化共生推進活動への参加や、国際交流機関・団体との事業協働をします。

※事業の実施時期等詳細については、随時協会ホームページや Facebook 等でお知らせしていきます。

## 学習支援ボランティア養成講座を開催しました!!!

教育委員会日本語コーディネーターの中川先生を講師に招き、2月の20日(木)、25日(火)、27日(木)に学習支援ボランティア養成講座を実施しました。今回は、16名の方に参加していただき、活発なご意見もたくさん出ました。

最初に鈴鹿市の現状について様々なデータをクイズ形式で見ながら考えました。市内のほとんどの小・中学校に外国につながる子どもがいることや、リーマンショック以降外国人人口が減少していても小・中学校に通う外国籍の子どもの数は、増えていることを知りました。

また、愛宕小学校でのボランティア活動の見学では、マンツーマンでの支援の様子を見た後、ボランティアさんの生の声を聞きました。

最後の講義では、市内の学校で使われている教材を見ながら子どもたちの学習方法を学んだり、学校からボランティアへ依頼される内容などを紹介しました。

2014年度は、7月に同様の内容で実施予定です。興味のある方は、協会までご連絡ください。



## 鈴鹿国際大学の留学生に支援物資を届けました!



2月中に会員の皆さまやボランティアさんに頂いた支援物資を、3月26日(水)に鈴鹿国際大学へ届けました。

今年もたくさんの物品が寄せられました。鍋類、食器、スプーン・フォーク、ティッシュ、シャンプー・リンス、石鹸、タオル、バッグ、電気ポット等々…。

学内にいた留学生のみなさんにも立ち会ってもらい、協会事務局長島村より、鈴鹿国際大学のクマラ学長補佐に贈呈いたしました。

みなさんの温かい気持ちが込められた支援物資が、日本で新たな生活をスタートする学生の役に立てば嬉しいです。鈴鹿に来て良かったと思い、学業に励んでもらえるといいですね。

## スリランカ大学生のホームステイ

スリランカの大学生がボランティアの皆様の家庭でホームステイを体験しました。

スリランカは、シンハラ族とタミール族、そしてイスラムといった多民族で構成される国で、過去には内戦が長く続いていましたが、現在はとても平和なようです。学生たちはスリランカ中の大学から参加しており、ホームステイ最後の日には、フェアウェルパーティーで、それぞれの民族の歌や踊りを披露し、最後に「上を向いて歩こう」をホストも一緒になって歌いました。

10日間と短い日本訪問ですが、学生の心に一番残ったのは、ホストとの思い出だったようです。

ホストファミリーの皆さまは、学生から希望を聞いたり、工夫を凝らしたりして、次のような場所を案内されたようです。

- ・御在所の雪景色
- ・温泉体験
- ・100円ショップ
- ・なばなの里のイルミネーション
- ・結城神社
- ・和装のお店



公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-18-18 市民会館正面玄関西

TEL : 059-383-0724 FAX : 059-383-0639 ✉ sifa@mecha.ne.jp

URL : <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>